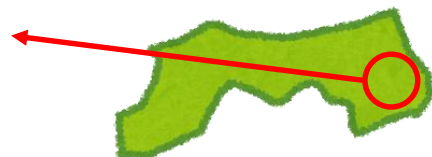


## 取組の概要

- 計画作成主体：八頭町農業再生協議会  
 対象品目：露地野菜（白ネギ）  
 （産地面積 19.9ha）  
 主な取組主体：農業者等  
 成果目標：販売額の10%以上の増加  
 基準（H30年度） 98,979千円  
 目標（R4年度） 109,283千円  
 導入施設等：生産支援事業  
 （支柱等の資材費、機械リース導入）

鳥取県  
八頭郡八頭町



## ポイント

### 【取組の主題(テーマ)または課題】

八頭町における白ネギ生産では、強風や積雪による葉折れが毎年のように生じており、被害にあったねぎの品質回復に時間を要するため、栽培期間の長期化が生じ問題となっている。

また、当地域における白ネギ生産は、小規模栽培がほとんどであるが面積拡大に積極的な農業者も出てきているが、規模拡大にあたっては、病害虫防除作業・収穫作業・出荷調整作業がネックとなっている。

### 【産地の体質強化に向けた方策】

強風・積雪対策を講じるために、直管パイプ・ビニール資材を導入することでこれらの問題を軽減し生産の安定化を図るとともに、産地全体への当該対策の普及を推進する。また、防除機、収穫機、根葉切り機を導入することにより、作業性の向上を図ることで、規模拡大を進める。

以上の取組みにより、八頭町の主要な水田利用作物である白ネギの産地形成を推進し、販売額の増加を図る。

## 推進体制

- 鳥取県(東部農林事務所 八頭事務所等)
- 八頭町
- 鳥取いなば農業協同組合

- 八頭町農業再生協議会
- ①計画の策定・管理
  - ②取組計画への助言

指導・助言

情報共有

- 協議会と取組主体との情報共有(取組状況等)
- 行政機関(県、町)及び農協によるサポート体制

- 農業者等
- ①取組計画の作成
  - ②取組実施 等

## 地域における独自の取組

### 〈主な取組〉

「八頭町農業振興協議会」の水田営農部会及びJA鳥取いなば郡家支店・船岡支店・八東支店各生産部：先進地視察、研修会等を開催し、生産者の技術向上と産地強化に努める。

## 期待される事業効果

### 【事業実施による直接効果】

- ①強風や積雪対策資材が導入されることにより、被害による栽培期間の長期化を防ぎ、次作の栽培面積の増加を図る。
- ②防除作業・収穫作業・出荷調整作業を機械化することで、栽培面積の増加を図る。

### 【事業実施による間接効果】

上記により、その効果や作業性の向上を見える化し、産地全体への当該対策の普及を推進することにより、地域全体の販売額の増加と所得の向上が期待される。



**販売額が増加**

～白ネギの総販売額～

